

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

## 10回目を数える大島少年サッカー大会

第10回サザン・セト大島少年サッカー記念大会が3月25日開幕し、周防大島町陸上競技場で開会式が行われました。(写真)

3日間の大会では参加48チームが町内8つのグラウンドで戦い、27日の決勝トーナメントで周東フットボールクラブが優勝を果たしました。



## 公共事業を再評価

昨年10月に立ち上げた周防大島町公共事業再評価委員会(委員長 村田秀一山口大学教授)で審議されてきた2件の漁港事業(白木漁港船越地区および油田漁港馬ヶ原地区)について、3月2日に開催された第3回の委員会において、計画を見直して縮小するという意見が取りまとめられ、町長に対して意見書が提出されました。

町ではこの意見を基に計画を縮小し、事業効果の早期発現に努めながら事業を継続していきます。

この再評価委員会では3回にわたる審議と現地視察も行っており、審議の結果については町のホームページで公表するとともに、政策企画課または各総合支所でも閲覧できます。



## 地産地消を推進

地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」を推進するために、昨年8月に庁内職員で立ち上げた周防大島町地産地消推進プロジェクトチームは、8回におよぶプロジェクトチーム検討会や現状調査等により「地産地消推進基本プラン」を取りまとめ、3月24日に町長に成果報告書を提出しました。町ではこの成果報告書を基に実践に向けた詳細な検討を行い、地産地消のまちづくりを推進します。

